

実施施策: バスルート及びダイヤ再編に向けた利用状況に関する基礎調査と再編検討
目的(コンセプト): 持続可能なコミュニティバスの検討

目的

利用者や市民の要望に対応する運行体制 と 市内拠点接続の推進

【現状】

平成24年度までに収支改善を目的とした事業見直し

- ①乗車密度の低い路線 → ジャンボタクシー車両導入による支出縮減
- ②運賃値上げ → 100円運賃を200円へ値上
- ③休日運休の導入 → ※休日運行路線運賃300円から500円へ
- ④赤字ダイヤの廃止

【見直し後 寄せられた意見】

さらに、コミュニティバス事業への見直し意見が多く寄せられる。

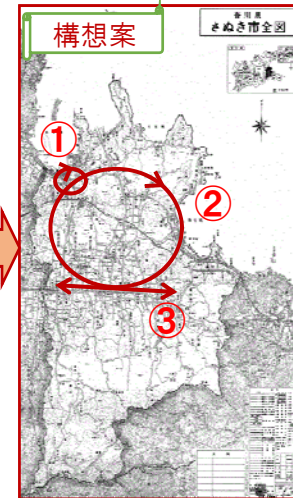
- 利用者 → ダイヤ+路線の拡充、バス停の新設
- 利用者以外 → 路線縮小・収支改善

【コミュニティバス再編 検討内容】 ← 基礎調査・検討作業

- ・地域の現況や公共交通の概況(人口の分布や公共施設の統廃合の把握)
- ・市民の意識調査(市民の交通行動や公共交通に対する意識の把握)
- ・上位計画、関連計画に整理
- ・さぬき市の公共交通の問題点、課題を整理
- ・住民意見交換・広報活動等
- ・公共交通網形成計画の素案検討



新 バスルート再編検討



- ①志度環状線
- ②市内環状線
- ③長尾大川連結線



- ①志度環状線
拡大

DID地域や住宅団地の循環を想定。